



29才・無所属・埼玉県議会議員

<<地方主権の会ニュース>>

吉田よしのり通信 第74号

2003(平成15)年 12月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



(ホームページは毎日更新中! 要望等、お気軽にご連絡ください!!!)

今年選挙の一年でした!



今年4月、私が当選
させていただいた、
埼玉県議会議員選挙
に始まり、8月の埼玉
県知事選挙、10月の
参議院議員補欠選挙、

そして11月の衆議院総選挙と、本当に選挙が続く一年間でした。

私も議会活動を行いながら、埼玉県知事選挙や衆議院選挙では選対幹部として活動してきました。参議院補欠選挙を除いては、上田きよし知事、神風ひでお代議士と、私の応援していた候補者が当選しました。県政、国政と、さらに太いパイプも作ることが出来ました。皆様からの陳情や要望等に迅速に対応できるように、今後とも全力投球してまいります。



上田きよし知事 v.s 自民党県議団

10月に入り、埼玉県議会の議論も本格化してまいりました。県議会の定数94人のうち、上田知事を知事選挙の際に応援した議員は私を含めて数人程度。さらに、94人中、64人は自民党県議団で、上田知事との対抗姿勢を崩していません。



予算要望書を上田知事に手渡す
人数程度。さらに、94人中、64人は自民党県議団で、上田知事との対抗姿勢を崩していません。

特に今回の議会では知事が掲げた公約(マニフェスト)のうち、知事の給与、賞与、退職金、全てを2割カットする条例案は自民党県議団の反対で、継続審議することとなりました。

私は、退職金まで含めて2割カットする条例案を可決すべきと討論を行いました。自民党県議団は「2割りカットでなく5割カット位するべきだ」等と言う意見も出され(土屋知事の頃はカットする議論さえなかったのですが...)、結局、継続審査することとなり、条例案は可決されませんでした。

私は上田知事の提出議案全てに賛成するつもりはありません。しかし、知事が当選した訳ですから、マニフェストも支持された訳です。継続というような先送りをせず、公約実現のための条例は出来るだけ可決できるよう、上田知事を全力でバックアップしてゆきたいと考えます。

陳情・要望等はお気軽にご連絡下さい!

当選以来、多くの方から道路や教育、環境に関する事など、様々な陳情や要望等を頂いています。電話やFAX、メール等でお気軽にご相談下さい。事務所にお越しいただくか、こちらからお伺いしています。なお、来年より「吉田よしのり政治フォーラム(仮称)」勉強会を定期的開催してゆく予定です。今後とも「吉田よしのり」を活用下さい!

9/24	議会本会議・上田知事所信表明
9/25-26	県議会調査、バーティ
9/27	新座北航行の文化祭、陳情処理
9/28	交通安全フェス、商工会青年部
9/29	志木駅頭、県議会本会議
9/30	ひばりヶ丘駅頭、県議会本会議
10/1	新座駅頭、県議会本会議
10/2-3	志木駅頭、県議会本会議
10/4	障害者運動会、支持者まわり
10/5	市民体育祭、支持者まわり等
10/6	朝霞台駅頭、県議会常任委員会
10/7	新座団地キャンペーン、県議会
10/8	大泉学園駅頭、議会特別委員会
10/9	参議院選挙応援
10/10	県議会本会議、参院選応援
10/11-12	商工会青年部・産業フェスタ
10/13-14	参院選応援、後援会会合
10/15	県議会特別委員会、会派会合
10/16-17	参院選応援、市長と打合せ
10/18-19	参院選応援、学童体育祭等
10/20-26	参院選応援、議会決算委員
10/27-28	衆院選準備、衆院選応援
10/29-31	議会決算委員会、知事要望
11/1-3	衆議院選挙応援
11/4-6	議会決算委員会、会派視察等
11/7-9	衆議院選挙応援
11/10-13	議会決算特別委員会視察
11/14-15	桶川市議選挙応援
11/16	消防点検、お茶会、市民音楽祭
11/17-21	決算特別委員会集中審議
11/22-24	県議祝賀会、収穫祭等
11/25	県議会決算特別委員会
11/26-28	県議会会派会合、視察等
11/29-30	支持者通り、商工会青年部
12/1-4	県議会一般質問打合せ等
12/3	県議会開会、本会議

写真で見る 2003年・「選挙」の年!



↑ 4月の県議選では本当に多くの者に支えられて当選することが出来ました。その気持を忘れることなく頑張ります。(上野夏夏は名前から応援いただいた加藤文保市議、上田知事と)



← 冷夏でしたが町会の祭にお招き頂き、ミニライブも。当時は衆院議員だった上田知事と須田長とともに。



↑ 8月に行われた知事選挙。他の若手議員とともに上田清知事の応援に全力投球する。写真口屋宇野新隊長に、応援に来た小沢一郎・前党首と党連人・代表とともに。



↑ 後援会の皆さんとパーティーに参加。また、お小沢さんなどが、今後知政会等を積極的にを行います。

10月の参院選で、応援に来た長野県・田中康夫知事と共に候補の応援を行う。



↑ 11月に行われた衆院選にて。上田知事と共に応援する。



↑ 県議会とは無所属や民主の議員が構成の新会派「地方士権会」を新しく結成。自民党、公明党に次ぐ県議会オ三会派。



★ 埼玉県議会ニュース ★

9月定例会が開会 9月定例議会は10月10日、閉会しました。上田知事にとっては初めての定例会。県議会定数94人のうち、私を含め、上田知事派は13名。残りの70名以上は反上田派。結局、知事報酬や賞与、退職金を2割りカットする条例は可決されず、次回に持ち越しに。また、最終日は副知事人事の了承が自民党県議団でなかなか取れず、閉会したのは夜10時となりました。

12月定例会は12月8日開会。私が初めての一般質問を行います。上田知事との直接対決。

決算特別委員会委員に任命 10月、11月と、昨年度の埼玉県決算について集中審議が行われました。私も決算特別委員に任命され、連日県庁にて集中審議。埼玉県は年間約1兆8,000億円の資金で運営されていますが、実質の収入(県税収入など)は約6,000億円。それ以外は全て県債(借金)や国からの交付金等でまかなわれており、本当に激しい財政運営が浮き彫りにされました。

大阪、鳥取などを視察 常任委員会、会派等で大阪、鳥取へ視察に行きました。特に鳥取では知事が変わって以来、いわゆる「口利き防止条例」が制定されました。議員からの要望(口利き)は全て文書化され、いわゆる議員の無理な要望などに歯止めがかけられたそうです。埼玉県でも導入に向け、12月定例会で要求します。

こんにちは、平松だいすけです!



吉田よしのりの秘書をしております、平松だいすけです。依然として政治への不信は深刻ですが、若手を始めとしてその

政治が変わり始めているのも事実です。ぜひこれからの政治を、私たち若い世代に任せてください。私たちがこの日本のさまざまなツケを清算していく責任世代なのです。今のこの政治に対する危機感はいくらも強いです。私自身も「大きな視点で身近なことから」をキーワードに様々な問題に取り組んでいきます。できることはまず自分たちから変えてゆきます。環境でも教育でも大切なのは意識改革です。ジバンカンバンカバンと呼ばれるものは一切ありませんが、高い志は強く持っております。私、平松だいすけの政策、プロフィールは <http://hiramatu.net> をご覧ください。